

現代日本学社会分析研究演習 I / 現代日本学演習 III 「現代日本における社会問題の分析」

論文について発表 (2)

田中重人 (東北大学文学部教授)

[テーマ] グループ内のほかの人の選択した論文について内容を説明し、討論。

1 授業内容

前回と同じ。

2 発表予定文献

2.1 グループ3

- 市川孝一, 2018, 「社会問題化した広告表現: 炎上CMから見えてくるもの」『文芸研究』134: 51-75. <<http://hdl.handle.net/10291/19499>>
- 鈴木公啓・菅原健介・完甘直隆・五藤睦子, 2010, 「見えない衣服 下着 についての関心の実態とその背景にある心理的効用: 女性の下着に対する“こだわり”の観点から」『繊維製品消費科学』51(2): 113-127. <<http://doi.org/10.11419/senshoshi.51.2.113>>
- 土屋みさと・堀内かおる, 2005, 「制服および着装行動に対する高校生の意識」『日本家庭科教育学会誌』48(2): 141-149. <<http://doi.org/10.11549/jjahee.48.2.141>>

2.2 グループ4

- 神野由紀, 2014, 「近代日本における少女的表象の生成について: 商品デザインの特徴分析から」『デザイン理論』63: 17-32. <<http://hdl.handle.net/11094/56396>>
- 諸井克英・坂元宏江, 2014, 「女子大学生における職業価値観: 性格特性との関連」『同志社女子大学生活科学』48: 25-32. <<http://doi.org/10.15020/00000973>>